



ASIF勉強会 2020年度まとめ

車載組込みシステムフォーラム (ASIF)

勉強会SIG幹事

株式会社アドヴィックス 山本 良政

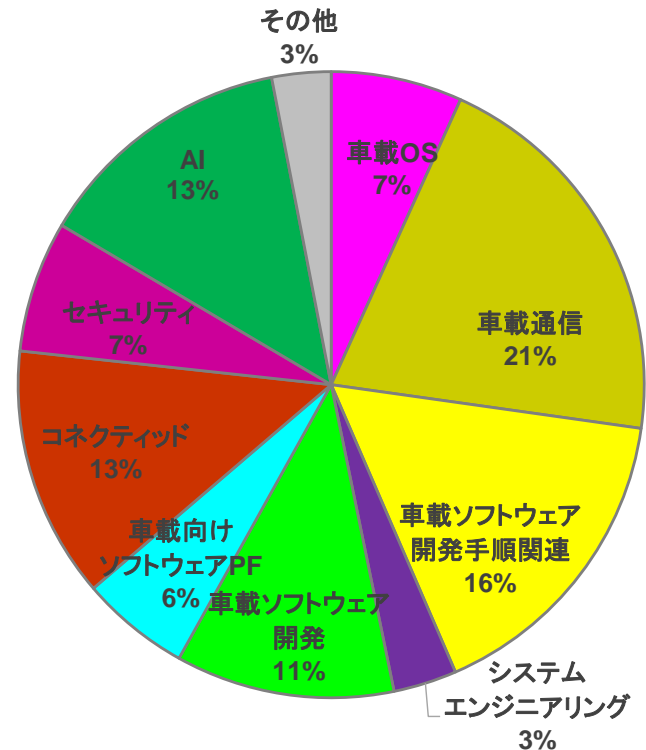
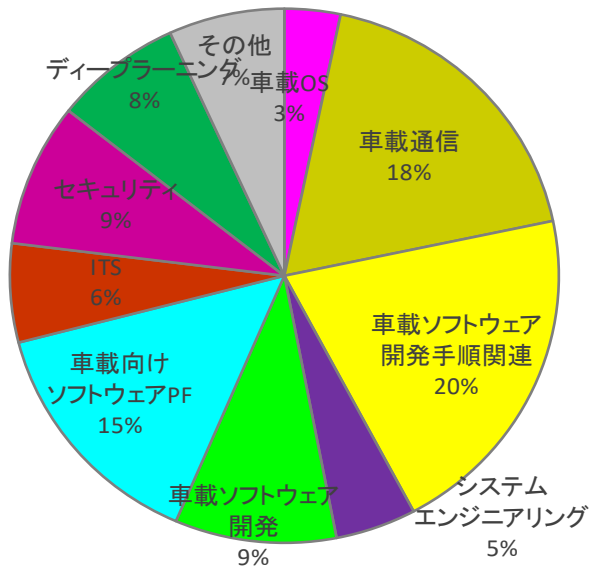


2020年度ASIF勉強会テーマ選定について

- 車載システム開発に必要な知識・技術（基本知識、標準規格、トレンド技術など）を選定
- 会員企業様からの希望調査アンケート結果を重視（次スライド）

2020年度参加希望者

2019年度参加希望者



2020年度の参加希望者比率は、AI・コネクティッドが増加傾向



ASIF勉強会リーダーの決定方法と役割

【リーダー決定方法】

- ・ 勉強会テーマ希望調査時に会員企業へ、リーダー対応可否をヒヤリング。対応可能な場合、リーダーを依頼。
- ・ 幹事企業からの立候補。

【リーダーの役割】

- ・ テーマの具体的内容(自分がやりたい事)、会場、開催日程の決定。
- ・ 参加者の取りまとめ。
- ・ 勉強会幹事会への参加(約3回、進捗報告等のため)。
- ・ 勉強会終了後に、参加者アンケート(定型)の集計。

初めての方でも安心、幹事と事務局がバックアップ！
リーダー配置が開催の条件です、応募時「リーダー可」ご検討を！

第1ラウンド(8月～10月)のテーマとリーダ企業

	基本			アドバンス	
テーマ	アジャイル (スクラム) 開発入門	Classic AUTOSAR	モデルベース 開発 汎用ラ ピッドプロトコ ントローラの体験	機能安全規格 (ISO26262新 バージョンの概 要と実践)	クラウドで動か すAI(画像/音 声認識、自然 言語処理)
リーダ企業	(株)東海理化 (株)豊田自動織 機	(株)デンソーク リエイト	dSPACE Japan(株)・萩原 エレクトロニク ス(株)	ビジネスキュー ブ・アンド・パー トナーズ(株)	(株)クレスコ

第2ラウンド(12月～2月)のテーマとリーダ企業

	基本					アドバンス		
テーマ	CAN通信仕様	車載Ether通信 仕様	Adaptive AUTOSAR	ダイアグ 通信規格	仮想環境での ECUソフトウェア のテストとその 自動化	車載開発プロセス (Automotive SPICE V3.1を活用 したプロセス改善)	Pythonを用 いたディープ ラーニング	ラズベリーパイ で動かすAI
リーダ企業	アイシン・ソフト ウェア(株)	(株)アドヴィック ス	(株)デンソー	(株)デンソークリ エイト	dSPACE Japan(株)・萩原 エレクトロニクス (株)	ビジネスキューブ・ アンド・パートナー ズ(株)	(株)クレスコ	(株)クレスコ



2020年度勉強会 ライトニングトークス

勉強会テーマ	発表者
アジャイル(スクラム)開発入門	(株)東海理化 稲垣様、(株)豊田自動織機 小林様
モデルベース開発 汎用ラピッドプロトコントローラの体験	萩原エレクトロニクス(株) 谷川様
CAN通信仕様	アイシン・ソフトウェア(株) 岩川様
車載Ether通信仕様	(株)アドヴィックス 佐々木様
Adaptive AUTOSAR	(株)デンソー 高橋様
Classic AUTOSAR	(株)デンソークリエイト 川村様
UDS等のダイアグ規格	(株)デンソークリエイト 柏原様
仮想環境でのECUソフトウェアのテストとその自動化	dSPACE Japan (株) 水野様
機能安全規格 (ISO26262新バージョンの概要と実践)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株) 鈴木様
車載開発プロセス (Automotive SPICE V3.1を活用したプロセス改善)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株) 鈴木様
クラウドで動かすAI (画像/音声認識、自然言語処理)	(株)クレスコ 井上様
Pythonを用いたディープラーニング	(株)クレスコ 井上様
ラズベリーパイで動かすAI	(株)クレスコ 井上様
ASIF九州勉強会	日本電気通信システム(株) 天谷様
ETロボコンクラブ	日本システムウエア(株) 中野様